



■ 第85回ピースボート日韓クルーズ2013『平和で豊かな東アジアの未来のために』

今年、30周年を迎えたピースボート。今回はその原点ともいべき東アジアクルーズです。

日韓の三国は、そもそも一衣帯水の隣国として数千年にわたる交流の歴史があります。

その中で、稲作、漢字、儒教、仏教などを共有し、ヨーロッパに比肩する文化圏を築きました。そうした文化の礎があるからこそ日本や韓国でお互いの音楽や文化のブームが巻き起こり、三国志や水滸伝などの歴史小説も繰り返し出版されています。また、中国や韓国の食文化も、私たちにとって身近なものになりました。

第6回「ピース&グリーンボート」は私たちの生活を豊かに彩る東アジア文化の本場を回ります。そして、そこに暮らす人々とふれあい、語らい、東アジアの「豊かさ」を実感するとともに、未来の平和を考えます。

■ 寄港地での交流プログラム

釜山（韓国）

- ・釜山民主公園で考える韓国民主体運動-
- ・皆が仲良く暮らせる社会、多文化共生をめざして
- ・古里原発を通して考える韓国原子力事情
- ・自然の宝庫・洛東江と開発問題

上海（中国）

- ・史実を知り、未来を考える ～検証・南京大虐殺～
- ・エコ・ビレッジで有機農業体験
- ・韓国独立運動の軌跡をたどる
- ・上海の若者と交流

基隆（台湾）

- ・台湾の海から考える尖閣諸島問題解決への道-
- ・ハンセン病隔離施設『楽生院』を訪ねて
- ・No Nuke Taiwan! 原発のないアジアを目指して
- ・“売春”って何？ 子どもを取り巻く現実を学ぶ

博多（日本）

- ・九州から見てくる未来の平和
- ・ナガサキで日韓平和交流
- ・炭坑節の街、田川にて知る悲しい歴史
- ・地元と韓国の皆さんと考える脱原発と未来のエネルギー

■ 船旅を終えて

日韓から1000人が参加して4カ所の寄港地を訪問しました。船内では、日韓の参加者がともに旅をする中で、ともに語り合い交遊を深めました。また、両国の間で課題となっている領土問題についても議論を行いました。10日間という短い期間でしたが、日韓という国籍を超え、未来につながる新しい絆が生まれています。



■ 第85回ピースボート「PEACE&GREEN BOAT 2013」水先案内人の紹介（敬称略・順不同）



李泳采
恵泉女学園大学教員



池田香代子
翻訳家



上原公子
元国立市長



大森和良
泊の歴史を知る会事務局



鎌田慧
ルポライター



金朋央
コリア NGO センター



古今亭菊千代
落語家



畑江奈つ希
Bridge for Peace



松田美緒
旅する歌手



森達也
作家・映画監督



李容洙
日本軍「慰安婦」被害者



前田哲男
ジャーナリスト



クァク・ジュニョン
マジシャン



チェ・クワン
ミュージシャン



チヨ・ユミ
Leo Burnet Korea 代表



ヒョージェ
韓服デザイナー



イ・ハンチョル
歌手



イ・チャンヒョン
ソウル研究院院長



ユ・ソンヨン
旅行作家



オ・ドンジン
映画評論家



ソ・ヘソン
小説家



ソ・ムンタク
歌手



キム・ハンジュン
延世大学金大中図書館
客員教授



キム・ジョンウク
ソウル大学名誉教授



シン・チヒ
ONit(株) 代表



パブルドラゴン
パブルアーティスト



キム・ソヨン
詩人



コ・ヒョンスク
コーチング経営院代表



戸塚悦朗
元龍谷大学法科大学院
教授/元弁護士/国際人
権法政策研究所事務局
長/「韓国併合」100円
市民ネットワーク共同代
表



高里鈴代
基地・軍隊を許さない
行動する女たちの会
共同代表



アン・ライト
元米国陸軍大佐
国務省上級外交官



後藤政志
元東芝・原子カプラント
設計技術者/NPO 法人
「APAST」理事